令和4年度

学生によるオレンジリボン運動

鶴見大学短期大学部 実施報告書



実施主体 鶴見大学短期大学部保育科 1 年 実施内容 令和 4 年 9 月から令和 5 年 1 月 啓発活動と報告会

①事前に取り組んだ内容

- 授業で児童虐待や社会的養護の現状等について学んだ。
- ・学生各自が児童虐待について調べてグループで発表し合い、理解を深めた。
- オレンジリボン運動について調べて、自分たちができることを考えて行った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- 児童虐待防止をよびかけるポスターを作成して学内に掲示した。
- 全員で紙テープのオレンジリボンを作り、それを用いて模造紙に大きな絵を作成して 学内に掲示した。
- オレンジリボンを作り、身につけることで啓発を行った。
- 児童虐待について自分たちで調べたことをポスターにまとめて、学内の報告会でプレゼンテーションを行った。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

保育科には児童虐待に関心を持つ学生が多いので、学生自らが様々な角度から児童虐待について調べて、問題意識を明確にした後、自分たちにできることを考え、リボンの作成やポスターの掲示等啓発活動を行った。

自分たちが行動をすることで、より多くの人に伝えたいという思いが強くなったという感想が複数あった。

報告会では、他のグループの報告から児童虐待を考える視点は多いことを 学んだ。

今後も継続して取り組みたい。







【鶴見大学】https://www.tsurumi-u.ac.jp